

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2111
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	市民相談事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	文書や電話・来訪等で寄せられる市民の意見・相談・苦情・要望など、広聴広報課市民相談コーナー（市役所1階）で受け付けるもので、問題の内容によって関係機関と検討の上、早期解決に努めている。 相談業務としては、市政相談、一般相談、専門相談を、広聴業務としては、市長への提言、市政出前ふれあいトーク、市長まちかどトーク事業などを実施している。			
30年度概要	・市政相談、一般相談、専門相談（弁護士法律相談等）等相談業務 ・市長への提言、市政出前ふれあいトーク、市長まちかどトーク等広聴業務			
重点取組事業	市長マニフェスト	7-	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	市民及び周辺住民
意図（どのような状態にしたいか）	相談業務を通して、市政に対する意見・苦情を始め、住民が抱えている疑問や問題解決へ向けた相談に応じる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
法律相談の稼働率	%		89	88		90

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	法律相談利用者の満足度	%	目標値		85	85		85
			実績値		81	80		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成29年度の法律相談アンケートの回答では、「満足」「やや満足」は80%となり、前年度に比べ、1ポイント減少した。一方で、「不満」「やや不満」は5%で、前年度と同様、「普通」は9%で、前年度に比べ、2ポイント増加となり、全体の満足度は、ほぼ前年度並みであった。	100	(目標達成度)					(達成度) 94.1% 32点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	34,169	35,111	34,337	34,432
（事業費）	[円]	8,067	8,418	8,541	8,636
（職員人件費）	[円]	26,102	26,693	25,796	25,796

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

市民サービスの向上や本市施策への反映のため、市長への提言や市長まちかどトーク等を実施したほか、市民サービスの向上や日常生活における様々な問題・悩みを解決するため、法律相談を始め、各種専門相談を実施した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市民サービス向上や本市施策への反映、また、日常生活における様々な問題を解決するために、各種相談を実施しており、今後とも、市民満足度の向上と市民の市政参画の推進のため、継続して事業を実施する。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	テレビ放送等広報事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市政に対する関心と理解を深めるため、市政の重要施策や制度など市民生活に関わりの深い事業やイベント、ニュース、市民の多彩な活動の様子などを、市民にわかりやすく伝える番組を作成し、民放テレビやケーブルテレビ、FMラジオ放送などの広報媒体を活用して効果的に伝える。				
30年度概要	テレビ放送広報（市政・歴史） ・市政番組（3分、15分）、歴史番組（15分、市長特番（15分）放送 ケーブルテレビ広報 ・市政情報番組等制作・放送 ラジオ放送等広報				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		


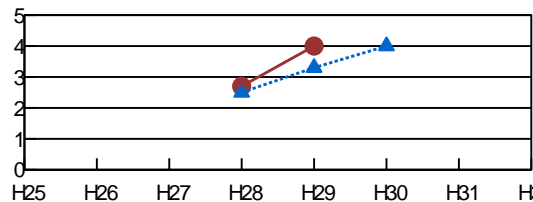
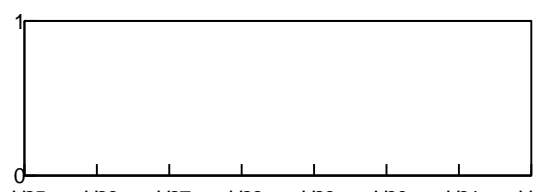
【事業の目的】

対象（何を）	市民及び周辺住民
意図（どのような状態にしたいか）	テレビ放送等を通じ、市政に対する情報を発信し、市民の理解を促進する。また、広く高松市の魅力を発信し、高松のイメージアップを図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
民放テレビ広報番組制作数	本		9	19	19	19

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
民放テレビ広報番組視聴率【年平均】	%	目標値		2.5	3.3	4	4
		実績値		2.7	4		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市政番組（15分）の視聴率が伸び悩んだものの、歴史番組については視聴率が好調であったため、全体としては、目標値を上回る結果となった。 							(達成度) 121.2% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	9,682	41,201	39,629	38,098
（事業費）	[円]	5,843	23,144	22,179	20,648
（職員人件費）	[円]	3,839	18,057	17,450	17,450

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

市民生活に関わりの深い市政情報や本市の歴史・文化等を、職員が出演又は企画・構成を行い、効果的に情報発信できた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

テレビやラジオなどは、市民に最も身近で効果的な広報媒体であり、市民生活に関わりの深い市政情報や本市の歴史・文化などを、映像等を利用して伝えることは、市民の市政に関する関心と理解の向上に寄与するものであることから、事業の継続が必要である。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	ホームページ等管理運営事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市の広報媒体の中で、速報性が高く、より広範囲に情報を発信できるホームページを通じて、本市の施策や取り組み、観光情報などの市政情報を、タイムリーに、かつ、広域に発信するとともに、民間ソーシャルメディアを活用した動画配信サイトを開設し、映像をリアルタイムで配信できるユーストリームなどを活用して、写真や文字だけでは伝えることができなかった情報を効果的に発信していく。		
30年度概要	ホームページ運営事業 インターネット動画広報事業		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	本市ホームページ利用者
意図（どのような状態にしたいか）	市からの各事業のお知らせや地域の身近な情報を配信し、市民の市政への理解・協力を深めてもらうとともに、行政と市民との協働の強化、市政への参画を促す。また、本市の持つさまざまな魅力ある資源や情報を積極的に国内外へ発信し、高松市のPRを行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
情報更新件数（新着件数/年）	件		1,423	1,448	1,500	1,500

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
市ホームページ（トップページ）のアクセス件数	件	目標値		2,400,000	2,400,000	2,500,000	2,500,000
		実績値		2,580,655	1,875,096		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 適時適切な情報の更新、また、研修等によりホームページ担当者のスキルアップを図った結果、一定程度の安定したアクセス数を維持し、市政情報を効果的に幅広く発信した。	3000000						(達成度) 78.1% 27点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	12,444	13,364	13,867	17,119
（事業費）	[円]	4,767	8,653	9,315	8,015
（職員人件費）	[円]	7,677	4,711	4,552	9,104

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>B</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

適時適切な情報更新に努め、市政に関する情報を早く正確に発信することができた。インターネットを通じた動画配信も積極的に取り組み、シティプロモーションに一定の成果を上げた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

ホームページなどによる、インターネットを利用した情報発信は、速報性と広域性、また双方向性を持つ有効な広報媒体であり、広く国内外に本市の情報や魅力を発信できるものである。また、国内外に向けた本市のシティプロモーションやシビックプライドの醸成を図るためにも、今後も事業の継続が必要である。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	広報たかまつ等発行事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市の制度や取組など、様々な市政情報を市民に分かりやすく提供することにより、市民生活の利便性を向上させるとともに、市政に対する関心と理解を深め、情報の共有化を進める。		
30年度概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報たかまつ発行事業（くらしの情報発行事業を含む。）</li> <li>・点字等広報発行事業</li> </ul>		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	


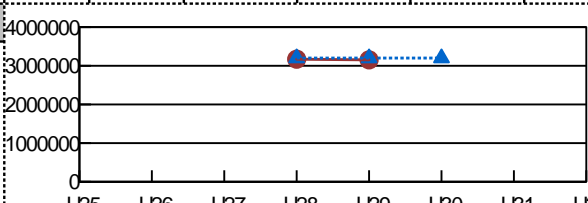
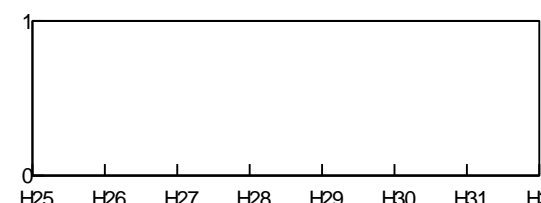
【事業の目的】

対象（何を）	市内全世帯
意図（どのような状態にしたいか）	市民に対し、市の施策・事業の目的を始め、市民が利用できる行政サービスや参加できる行事などの情報を提供し、市政についての理解や協力を得るとともに、市民の市政（まちづくり）への積極的な参画を促す。（広報アンケート調査を利用し、市民ニーズ等の把握に努める。）

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
広報たかまつ発行部数	部		3,428,800	3,404,400	3,648,000	3,648,000

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
広報たかまつ配布部数	部	目標値		3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
		実績値		3,170,216	3,152,924		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 毎月2回確実に広報たかまつを発行し、自治会等を通じた配布のほか、自治会未加入の世帯に対しても、広報たかまつを容易に取得できるように、設置場所の確保、拡大に努めた。 	4000000	(目標達成度)					(達成度) 98.5% 34点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	1	(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	103,105	102,701	91,619	106,445
（事業費）	[円]	85,448	83,073	72,651	87,477
（職員人件費）	[円]	17,657	19,628	18,968	18,968

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
研修や専門書等により担当職員が編集スキルの向上に努め、より見やすく、分かりやすい紙面づくりを行うことで、市民生活の利便性の向上を図った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
市政への理解と関心を深めてもらうことはもとより、広報たかまつは、本市の魅力発信を担う基幹的な広報媒体であることから、市民に市政情報等を効果的に提供するため、更なる紙面の充実に取り組むとともに、全世帯への配布に向けた検討を進める。			



平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	吹奏楽団事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	・楽団の演奏活動を通じて親しまれる市役所とともに、市民との協力関係の強化を目指す。 ・市民主体のまちづくりのために、地域のイベントや小学校への訪問演奏などを行い、音楽を通じて地域の活性化や一体感の醸成の一助とする。		
30年度概要	吹奏楽団事業		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	市民
意図(どのような状態にしたいか)	吹奏楽団の広報活動によって、親しまれる市役所を目指すとともに、市民の市政への理解を深め、市政への参画を促す。

【事業の活動】

活動指標名(具体的などのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
市民からの依頼や楽団企画に基づく演奏活動回数(年間)	回		30	29		35

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	聴衆者数(参加者数)	人	目標値		14,000	14,000		14,000
			実績値		11,710	19,640		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
	定期演奏会を始め、地域イベントや小学校での訪問演奏も好評であることから、可能な限り積極的に演奏活動を行い、目標値を上回る聴衆者数(参加者数)を確保した。 							140.3%
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	6,745	6,769	6,219	6,665
(事業費)	[円]	2,906	2,843	2,425	2,871
(職員人件費)	[円]	3,839	3,926	3,794	3,794

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
限られた練習時間・参加人員で、月に2回程度地域の行事や学校等で演奏を実施し、本市のPRの一翼を担った。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
市民主体のまちづくりのため、地域でのイベントや学校への訪問演奏などを通じ、市民との交流に努め、親しまれる市役所を目指すとともに、地域の活性化や一体感の醸成など、市政への理解や参画を推進するため、事業を継続して実施する。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	ホームページ管理システム整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市の重要な施策や制度、イベント等の各種市政情報を提供するため、平成16年度から17年度にかけて導入しているCMS（コンテンツマネジメントシステム）について、急速な情報通信技術の発展やJIS規格の改定などに対応した新たなシステムを再構築し、利用者がより分かりやすく、また、容易に情報を入手できるよう、ホームページをリニューアルする。
-------	---

30年度概要				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	内部管理事務

【事業の目的】

対象（何を）	本市ホームページ利用者
意図（どのような状態にしたいか）	市の重要な施策や制度、イベント等の各種市政情報を提供するため、平成16年度から17年度に導入した、ホームページ管理運営システムを、現在の情報通信技術やJIS規格等の状況に対応したシステムに再構築することで利用者がより分かりやすく、また、容易に情報を入手できるようなホームページにする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
情報更新件数（新着件数/年）	件		1,423	1,448	1,400	1,400

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	市ホームページ（トップページ）のアクセス件数	件	目標値		2,400,000	2,400,000	2,500,000	2,500,000
			実績値		2,580,655	1,875,096		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 適時適切に情報更新に努めた結果、一定程度の安定したアクセス数を維持し、市政情報を効率的に幅広く発信した。	3000000	(目標達成度)					(達成度) 78.1%
				27点				
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]		10,640	18,387	
（事業費）	[円]		5,929	13,835	
（職員人件費）	[円]		4,711	4,552	

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	完了
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

ホームページ管理システムの整備においては、より分かりやすく利用しやすいホームページとなるよう、民間の先進的技術やノウハウ等を有効に活用するため、庁内プロジェクトチームを設置し、様々な課題等について検討を進めた。その結果、最新の情報通信技術を導入し、また、JIS規格に適合したホームページの構築を図り、H30年3月に更新が完了した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

ホームページは、即時性、広域性等に優れた重要な広報媒体であることから、最新の情報通信技術を導入し、また、JIS規格に適合したホームページの構築を図り、H30年3月に更新が完了した。